

令和4年度 事務事業評価シート（1）

[令和3年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	公民共創イニシアチブ推進事業			事業番号	001-025
担当部署名	市長公室	局	政策企画	部	民間活力導入担当 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力～Attractive～	施策	(1) 行政のデジタル化、スマートシティ推進による暮らしの質の向上		
			有	取組の方向性	②まちや暮らしにイノベーションを生み出すスマートシティの推進				
		寄与するKPI	有・無	指標名	-				
			無	現状値	-	目標値	-		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(仮)パートナーシップで目標を達成しよう	ターゲット	17.17		
			有	取組	さかい・コネクテッド・デスクの運用				
寄与するKPI		有・無	指標名	-					
		無	現状値	-	目標値	-			

2	関連計画				
3	事業開始年度	令和 3 年度	終了（予定）年度	令和 5 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)				

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁			
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	民間事業者（企業、大学等、その他）、本市 ※市内外の民間事業者が対象で特定していない。	対象数	単位	
			-	-	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	民間事業者と本市による公民連携の取組を一層推進し、地域活性化などを図ることを目的とする。			
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	本市が設定するテーマと合致する実証プロジェクトを公募し、採択を受けた民間事業者との間で、目的、内容、展開等を共有するため協定を締結し、本市は実施に要する費用の一部を負担する。			
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載				
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	民間事業者			
10	公民連携・協働事業				

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標 終了(予定)年度
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
11 事業者選定庁内委員会で採択された事業数	件	目標値	-	3	2	2
		実績値	-	3		
		達成率	-	100%		
		当該指標を選定した理由	採択事業数が、民間事業者との共創により地域の活性化を図る指標と考えられるため。			
目標値の設定根拠・算出方法	1事業300万円を上限に事業内容に応じて個々の事業費を設定し、総事業費の範囲内で事業数を設定					
12 活動指標(成果を上げるための手段) 事業完了後の実績報告書により、適切な事業の実施が確認できた事業数	件	目標値	-	3	2	
		実績値	-	2		
		達成率	-	67%		
		当該指標を選定した理由	適切な事業の実施が、民間事業者との共創により地域の活性化を図る指標と考えられるため。			
目標値の設定根拠・算出方法	実績報告書により、適切な事業の実施が確認できた事業数を設定					

令和4年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	公民共創イニシアチブ推進事業	事業番号	001-025
-------	----------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

事業費 (a)	項目	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度
		決算	決算	決算	決算	当初予算	決算	当初予算
	事業費 (a)	0	0	0	0	9,000	6,000	6,000
13 財源内訳	国支出金					4,500	3,000	3,000
	府支出金							0
	市債							0
	その他 ()							0
	受益者負担金(使用料、手数料等)							0
	一般財源					4,500	3,000	3,000
14	人件費 (b)	0	0	0	0	1,640	1,640	1,640
15	年間経費(c)=(a)+(b)	0	0	0	0	10,640	7,640	7,640

事業費の内訳

(単位：千円)

事業費内訳	項目	年度		事業費	うち一般財源	項目	年度		事業費	うち一般財源
		R3	R4				R3	R4		
16	実証プロジェクトに係る負担金	R3	決算	6,000	3,000		R3	決算		
		R4	予算	6,000	3,000		R4	予算		
		R3	決算				R3	決算		
		R4	予算				R4	予算		
		R3	決算				R3	決算		
		R4	予算				R4	予算		
		R3	決算				R3	決算		
		R4	予算				R4	予算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和2年度	令和3年度
① 採択された事業数	件	—	3
② 上記①にかかる年間経費	千円	—	7,640
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位		2,546,667
備考 (算出についての説明等)			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	行政課題の解決に資する、公民が連携した実証プロジェクト（3か年を設定）に、初年度に要する経費を市が負担することで、民間事業者の参画意欲が増し、効率的に事業を実施することができた。
----	---

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	<p>令和3年度は、行政課題の解決に資する以下の実証プロジェクトを実施した。</p> <p>①デジタル化による新しい公園の過ごし方（南海不動産株式会社）</p> <p>②サイクルシティ堺 魅力発信 eサイクルプロジェクト「SAKAI-e散走」（レッドホースコーポレーション㈱）</p> <p>③堺市スマートマップ実証事業（㈱Stroly）</p> <p>①及び③については以下のような具体的な取り組みがスタートしている。</p> <p>①大蓮公園の魅力や利用者満足度の向上をめざし、大蓮公園芝生広場に太陽パネルを電源とするソーラーWi-Fiステーションを整備。</p> <p>③様々な歴史文化資源の残る都市・堺の魅力を感じながら、マップをつかった散策を楽しめるデジタルイラストマップを公開。</p> <p>※②は、令和3年度に予定していた内容を令和4年度以降に行う予定。</p> <p>いずれの取組も、「人や企業を惹きつける都市魅力」の向上に寄与することができたと思う。</p>
----	---